

2026年6月26日

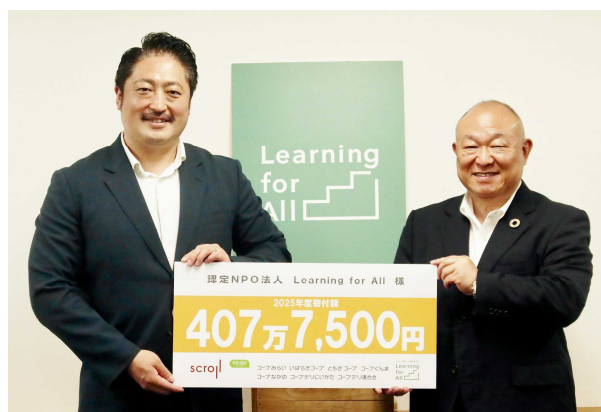
家庭で眠る衣類が、子どもたちの未来を支える力に 「衣料品回収プロジェクト」864万7,100円を 子ども支援団体に寄付

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、代表理事理事長:熊崎 伸、会員生協:関東信越の6生協、略称:コープデリ連合会)は、株式会社スクロール(本社:静岡県浜松市)とともに展開している「衣料品回収プロジェクト」を通じた2025年度の寄付金として、864万7,100円を「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(以下、JCV)と「認定NPO法人 Learning for All」(以下、LFA)に寄付しました。

また、本プロジェクトにおける寄付金の贈呈式を、2026年6月25日に実施し、両団体に目録を贈呈いたしました。



JCVの奥寺憲穂事務局長(左)と熊崎伸理事長



LFAの石神駿一副代表理事(左)と熊崎伸理事長

<「衣料品回収プロジェクト」を通じた寄付について>

- 期 間: 2025年1月1日~2025年12月31日
- 寄 付 先: 認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)
認定NPO法人 Learning for All (LFA)
- 寄 付 金 額: 864万7,100円 (内訳:JCVに456万9,600円、LFAに407万7,500円)
- 寄付の流れ: 組合員がコープデリ宅配を通じて衣料品回収専用のキットを購入し、ご家庭にある衣料品などを株式会社スクロールに送付し、同社がそれらの品をリユース・リサイクルします。キットの売り上げの一部は、子どもの支援を行う団体に寄付し、これらの取り組みを通じて、子どもの貧困や医療格差の解消、衣類廃棄の削減、再利用の促進など、複数の社会課題解決への貢献を目指します。

※寄付先団体について

JCV...ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの4カ国においてUNICEFと連携し、ポリオ、はしか、ジフテリア、破傷風など予防可能な感染症から子どもたちの命を守るため、ワクチンや保冷庫、注射器などの関連機器を届けるなどの活動をしています。コープデリ連合会では、2012年よりペットボトルキャップ売却の寄付先としている団体です。 <https://www.jcv-jp.org>

LFA・・・「子どもの貧困の本質的解決」をミッションに掲げ、困難を抱える子どもたちへ学習・生活支援や居場所づくり、食事提供などを実施しています。また、支援ノウハウの他団体への共有や、課題の普及啓発、政策提言にも取り組んでいます。 <https://learningforall.or.jp/>

コープデリ生活協同組合連合会 概要

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
- 【代表理事理事長】 熊崎 伸(くまざき しん)
- 【会 員 生 協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープデリこいけた
- 【総 事 業 高】 6,213 億円(会員生協事業高計) ※2025 年度
- 【組 合 員 数】 556 万人(会員生協組合員計) ※2026 年 5 月 20 日現在
- 【ホ ー ム ペ ー ジ】 <https://www.coopnet.jp/>